

令和6年度中原区市民提案型事業報告会 摘録

- 1 日 時 令和7年2月22日（土）15時15分～17時00分
- 2 場 所 かわさき市民活動センターフリースペース
- 3 出席者 委 員 小倉委員長、今村副委員長、国谷委員、大城委員（欠席：齋藤委員）
事務局 中原区役所まちづくり推進部企画課 北條課長、深谷課長補佐、和田職員
- 4 議 題 （1） 令和6年度中原区市民提案型事業報告
（2） 川崎市中原区市民提案型協働事業審査委員会委員からの講評

5 会議内容

（1）令和6年度中原区市民提案型事業報告

- （ア）いいんだよ（子育て専門相談・出張ひろば）
- （イ）ごみるんるん（地域のウェルビーイングを高める事業）
- （ウ）まちづくり推進委員会ゆかりの会（昔遊び指導者養成講座）
- （エ）NPO法人 多文化共生ボランティア団体 KAM（地域と外国人をつなぐ多文化交流の機会創出）
- （オ）connect（シングル親子ハイキング、買い物送迎支援）

（2）川崎市中原区市民提案型協働事業審査委員会委員からの講評

【国谷委員】

参加者の声の中であつたが、詐欺や勧誘だったらどうしようという不安は、皆さん持っているのではないかなと思う。こういう時こそ市民提案型事業に採択されているので、その肩書は使っていいと思う。区職員などに話を聞いてもらい、面談やアドバイス等を受けながら、市民提案型事業が実施できていると思う。信用にもつながるため、その肩書は使っていてほしい。

【大城委員】

広報をしても集客に繋がらないという話はよくあるが、口コミ一番強いと思う。しかし、その口コミもどこにすればいいか迷うと思うが、それがこの市民活動センターとか活動している団体同士なのかなと思う。お互いに違う活動しているため、あまり関わりを持つことがないかもしれないが、活動している人は必ず同じ悩みを持ち併せているため、きっと助けてくれて、その先の人を繋いでくれると思う。活動している人たち同士がつながるのがとても大事だと思っており、活用していただけるとよいと思う。

【今村委員】

①いいんだよ

子育てサロン、地域子育て支援センターなどの活動もある中で、このような活動もあり、色々とチャンネルがあつてよいと思う。課題を抱えるお子さんなどがもし見つかった時には、行政につなげていくなどということも、あつていいと思う。

②ごみるんるん

「ウェルビーイング」という、行政はなかなか取り扱わない切り口で面白いなと思ったが、わかりづらさや成果の測りづらさが今後の課題かなと思う。ただ、アンケートの満足度が高いので、今後も活動広げていただけたらと思う。

③まちづくり推進委員会ゆかりの会

区民祭などのイベントでは本当に人気のコーナーで、欠かせないものだと思っている。参加者に楽しんでもらうことはもちろんだが、文化の継承という意味もとても大きいのかなと思う。昔遊びをやってみようっていうニーズがあると思うので、ぜひ人材発掘に取り組んでいただきたい。

④NPO 法人 多文化共生ボランティア団体 KAM

市民館や国際交流センターなどでも多文化の取組があるが、まだまだ足りてない部分もあると思うので、取組を進めていただけたらと思う。外国の方の日本語力を高めるとともに、日本人の国際力を高めると思うので、大いに期待をしている。

⑤Connect

コストコへ行くという、行政ではなかなか思いつかないような取組だと思った。今後どのようなニーズがあるかを把握したうえで、取組を進めていただければと思う。私自身も、行政として、ひとり親家庭にどのような支援をしていくべきか考える機会になった。

【小倉委員】

①いいんだよ

地域の子育て支援団体は色々あると思うので、そちらへ情報を持って行ってほしい。区役所に子育て支援団体の情報はあつたため、「こういう活動をやっているのだから何か相談があつたらぜひうちへ」というリーフレットを作り、区内で撒くといった取組もやっていただければとよいと思う。

②ごみるんるん

そもそもの活動として、3R の取組も行っているため、楽しむことはもちろんだが、自分たちの持ち味を取組に入れてほしい。川崎市はごみの分別をきちんとやっており、外から入ってくる人も多いため、環境啓発を取組に加え、地域のコミュニティになるような活動になってほしい。

③まちづくり推進委員会ゆかりの会

昔遊びをやりたい方は結構いるが、その方へアプローチできないことが結構ある。人材をこれから作っていかなければならないという意味で、かわさき市民活動センターの団体の中でも、若い高齢の方にアピールしていくとよいと思う。また、大学生など若い方へのアプローチは考えてはいないと思うが、グループや企業の若い方で、土日に出てこられるような方にこの講座を受けてもらい、年に1回でも参加してもらおうというのを広げてもらえればよいと思う。

④NPO 法人 多文化共生ボランティア団体 KAM

国際交流センターだけでなく、市民館の識字学級、かわさき市民活動センターでやっている日本語のグループなどがあるため、そういうところに直接話を持って行くとよいと思う。事前に情報を持っていくことでつながることができ、年間計画を出すことで相手方からボランティアにきてもらうこともできるかもしれないため、今後検討していったほしい。

⑤Connect

ピアカウンセリングという発想で始められたと思うが、中身がよくわかっている人がリーダーになっていると、今のシングルマザーにとっては安心できると思う。市民提案型事業など、公のお金を使っているということがステータスになるため、今後も市民提案型事業として実施したということチラシ等にも記載し、全面に押し出しことで、安心して参加してくれると思う。

以上